

議会報告会要点記録

開催日時	平成29年11月15日(水) 19:00~20:30	
場 所	JAかながわ西湘大井支店	
出席議員	司会者	諸星 光浩・曾根田 徹
	あいさつ	(開会) 小田 眞一 議長 (閉会) 細田 勝治 副議長
	説明者	(決算認定) 清水 豊司 (水道給水条例) 石井 勲 (委員会報告) 牧野 一仁 伊藤 奈穂子
		鈴木 武夫 北村 正夫 熊田 和人 瀬戸 和雄 清水 亜樹 田村 俊二
記録者	豊田 洋実 (事務局)	
参加人数	17人 (女性3人:男性14人)	
質疑・意見・提言等	Q.	第一生命の土地を買収した公園の管理が十分でないと思うが。
	A.	29年度約700万円の管理委託料があり、管理はしていると理解している。
	Q.	6月から10月頃までは、月2回やるべきである。お金がなければ、職員、議員でやるべきである。
	A.	町に考え方を伺う。
	Q.	駅前公園は、業者委託。金子公園は、市場自治会で管理している。管理の方向性はどうか、基準はあるのか。
	A.	特に基準はないと思う。金手の公園は金手自治会で町と契約している。今後、住民との協働が必要である。
	Q.	決算審査特別委員会を設置したのは有意義であると思う。
		資源ごみがどの位の収集量があり、どの位売り上げているのかわかるように、この辺は、議会でも追及してほしい。
	A.	資源ごみの収集は、週2回となり、町民の利便性は向上したが、その費用対効果ははっきりしていない。今後、議会としてもチェックをしていきたい。
	Q.	水道料金の改定について、修正案が出て、頑張られた議員がいられたようだが、もう少し頑張ってもらいたい。付帯決議の福祉減免には期待している。
		大井町の水はおいしいと認識している。それをPRするためにも商売としても活用できるよう提案してほしい。

質疑・意見・提言等	A. 提案として受け止める。福祉減免はあくまでも付帯決議であるので、必ずしも町がやるとはいえない。議会としては監視していく。
	Q. 町は事務事業評価をしているが、その中で、農業委員は、耕作放棄地対策をがんばっておられる。特別職として報酬をもらっている農業委員さんは、どんな仕事をしているのか
	農業委員の意見がどう町の施策に反映されているのか。町民にもわかるようにしていくべきである。報酬をもらっている特別委員さんについては、議会でもわかるように質問してもらいたい。
	A. 事務事業評価については、町がインターネットで公表している。
	農業委員会の制度も変わり、適正化委員が4名であり、そもそも人数が少ない。
	町全体で考えていくものである。
	Q. 町長の公約の進捗状況を議会がチェックしていくべきである。
	A. 以前に議員が一般質問している。その時は概ね50~70%できているとの回答があった。
	Q. おためし住宅に住んだ方からの感想は聞いているか。
	A. 住んだ方が定住してもらうためには、もうひと工夫が必要である。空き家対策としても議会でも引き続き要望していく。
	Q. 水道料金の改定で修正案が出たことはよかった。将来に向けた対策も踏まえて議会としても対応して行ってほしい。近隣の料金の状況は。
	A. 今回の審査で、将来の給水人口の推計や更新すべき施設の費用などデーターを示してもらっている。近隣の料金も示してもらった。
	Q. 消滅都市といわれているが、その対応は。
	A. 議員が一般質問で質問している。区画整理事業も有効な手段であるとの回答であった。